

期中の評価チェックシートについて

「期中の評価チェックシート」は、期中評価委員会の指摘等を踏まえ、適切な施業の実施、事業コストの縮減等を図ることを目的として活用しています。

別紙

実施計画書チェックシートの作成要領

各施業ごとの指摘事項等を踏まえた対応方針、対応策により、施業対象地を区分するなどの点検・確認を行うものとする。

I. 新植等

1. 指摘事項等

地拵時に保残木を適度に存置し、保護樹帯等を積極的に配置することによって、雪害、寒風害、干害等の気象災害などを減少させる森林の造成に努め、事業コストの縮減を図る

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

雪害、寒風害、干害等の気象災害を受けやすい箇所に保残木を存置すると共に、保護樹帯を積極的に設置する

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～③のうち講じる対応策を決定する

①順調な生育が見込めない区域等は、広葉樹等区域として存置

②保残木地拵

③その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

(1) 事業区分

①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

(2) 施業実施予定面積等

①植栽予定面積（植栽区分及び広葉樹等区域）

②保護樹帯設置予定面積

③生物害防除実施予定面積（防護柵及び忌避剤）

II. 改植

1. 指摘事項等

発生原因を調査し、適切な再発防止策を講じた上で改植を実施する

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

改植の再実施が生じない見込みがある場合に実施する

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～③のうち講じる対応策を決定する

①下記3（3）の再発防止策を講じた上で実施

- ②下記3（3）の再発防止策を講じた上で実施、さらに順調な生育が見込めない区域については後生樹を活用することとし実施面積より除外
- ③その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

（1）事業区分

- ①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

（2）被害原因

- ①寒害 ②干害 ③雪害 ④風害 ⑤病虫獣害 ⑥火災 ⑦その他

（3）再発防止策

- ①保残木地拵 ②樹種転換 ③防護柵の設置 ④忌避剤塗布 ⑤その他

（4）施業実施予定面積等

- ①被改植地における植栽年度及び植栽面積
- ②被害原因を起因とした被害面積
- ③改植実施予定面積
- ④被害面積のうち、改植を実施しない予定面積（除外予定面積）

Ⅲ. 補植

1. 指摘事項等

発生原因を調査し、適切な再発防止策を講じた上で補植を実施する

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

（1）対応方針

補植の再実施が生じない見込みがある場合に実施する

（2）対応策

対応方針を踏まえ、以下①～③のうち講じる対応策を決定する

- ①下記3（3）の再発防止策を講じた上で実施
- ②下記3（3）の再発防止策を講じた上で実施、さらに順調な生育が見込めない区域については後生樹を活用することとし実施面積より除外
- ③下記3（3）の再発防止策を講じた上で実施、さらに被害率の低い区域は除外
- ④その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

（1）事業区分

- ①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

（2）被害原因

- ①寒害 ②干害 ③雪害 ④風害 ⑤病虫獣害 ⑥火災 ⑦その他

（3）再発防止策

- ①樹種転換 ②防護柵の設置 ③忌避剤塗布 ④その他
- (4) 施業実施予定面積等
 - ①被補植地における植栽年度及び植栽面積
 - ②被害原因を起因とした被害面積
 - ③補植実施予定面積
 - ④被害面積のうち、補植を実施しない予定面積（除外予定面積）

IV. 下刈

1. 指摘事項等

実施区域については画一的に実施することなく、厳選する

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

下刈区域の厳選に努める

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～⑥のうち講じる対応策を決定する

- ①広葉樹林化した箇所等を除外
- ②生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外
- ③造林木が下刈対象物より高く、被圧される懸念がない箇所を除外
- ④下刈対象物が少ない箇所を除外
- ⑤広葉樹等区域のため除外
- ⑥その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

(1) 事業区分

- ①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

(2) 施業区分

- ①1回刈 ②2回刈

(3) 施業実施予定面積等

- ①施業実施予定地の植栽年度及び植栽地の現況ごとの面積

現況区分の定義は以下のとおり

- ア. 生育順調・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数以上で、かつ、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍以上の林分
- イ. 生育遅れ・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数未満、もしくは、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍未満の林分
- ウ. 広葉樹林化・・・広葉樹等の後生天然林性樹木の樹冠占有率が過半（50%以上）を占める林分
- エ. 広葉樹等・・・水源針広混交林整備事業は広葉樹等区域（モザイク施業の広葉樹等区域、水源林特別対策事業の有用前生樹区域を含む）

オ. その他

- ②施業実施予定面積
- ③対応策別の除外予定面積

V. 除伐等

1. 指摘事項等

- ①生育遅れ林分及び広葉樹林化しつつある林分の有無及び生育状況を適切に把握し、除伐時に広葉樹を保残するなどにより雪害にも強い針広混交林等へ誘導等の施業を実施する
- ②除伐未実施林分の除伐の実施に当たって、気象災害の防止を図るべき林分、生育遅れ林分については、広葉樹を極力保残し針広混交林等の造成を目指す施業を実施する
- ③適期実施に努めると共に、広葉樹等は極力保残するなど、針広混交林等の造成を目指すことにより事業コストの縮減を図る

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

- ①現地調査等によって生育遅れ林分等を的確に把握する
- ②雪害等を受けやすい林分の除伐は、広葉樹を保残するよう配慮する
- ③除伐未実施の生育遅れ林分にあっては、侵入広葉樹を潔癖に伐採せず、針広混交林化を図る

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～⑥のうち講じる対応策を決定する

- ①広葉樹林化した箇所を除外
- ②生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外
- ③過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外
- ④施業対象物が少ない箇所を除外
- ⑤広葉樹等区域のため除外
- ⑥その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

(1) 事業区分

- ①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

(2) 施業区分

- ①つる切 ②除伐Ⅰ ③除伐Ⅱ

(3) 森林調査区分

- ①未済 ②済

(4) 施業実施予定面積等

- ①施業実施予定地の植栽年度及び植栽地の現況ごとの面積
現況区分の定義は以下のとおり

ア. 生育順調・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数以上で、かつ、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍以上の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、もしくは、1 ha 当たり材積が収穫予測表の5等地の数値の90%以上の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

イ. 生育遅れ・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数未満、もしくは、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍未満の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、1 ha 当たり材積がいずれも収穫予測表の5等地の数値の90%未満の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

ウ. 広葉樹林化・・・広葉樹等の後生天然林性樹木の樹冠占有率が過半（50%以上）を占める林分

エ. 広葉樹等・・・水源針広混交林整備事業は広葉樹等区域（モザイク施業の広葉樹等区域、水源林特別対策事業の有用前生樹区域を含む）

オ. その他

②施業実施予定面積

③対応策別の除外予定面積

VI. 裾枝払等

1. 指摘事項等

裾枝払等未実施林分の裾枝払等の実施に当たっては、費用対効果の観点から、生育状況等を考慮し、実施区域及び対象木を厳選して実施する

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

費用対効果の観点から実施区域及び対象木の厳選を徹底する

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～⑦のうち講じる対応策を決定する

①広葉樹林化した箇所を除外

②生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外

③過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外

④施業対象木が少ない箇所を除外

⑤公益的機能確保が主目的とならない箇所を除外

⑥広葉樹等区域のため除外

⑦その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

(1) 事業区分

①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

(2) 施業区分

- ① 裾枝払 ② 枝払

(3) 森林調査区分

- ① 未済 ② 済

(4) 施業実施予定面積等

- ① 施業実施予定地の植栽年度及び植栽地の現況ごとの面積

現況区分の定義は以下のとおり

ア. 生育順調・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数以上で、かつ、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍以上の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、もしくは、1 ha 当たり材積が収穫予測表の5等地の数値の90%以上の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

イ. 生育遅れ・・・植栽木の1 ha 当たり成立本数が限界生立本数未満、もしくは、樹高が周辺の平均的な山林と比較して0.8倍未満の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、1 ha 当たり材積がいずれも収穫予測表の5等地の数値の90%未満の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

ウ. 広葉樹林化・・・広葉樹等の後生天然林性樹木の樹冠占有率が過半（50%以上）を占める林分

エ. 広葉樹等・・・水源針広混交林整備事業は広葉樹等区域（モザイク施業の広葉樹等区域、水源林特別対策事業の有用前生樹区域を含む）

オ. その他

- ② 施業実施予定面積

- ③ 対応策別の除外予定面積

VII. 保育間伐

1. 指摘事項等

広葉樹林化した一部の林分については、侵入広葉樹の育成に重点をおいた施業へ変更し、生育遅れの一部の林分については、当分の間施業を見合わせる

2. 指摘事項等を踏まえた対応方針及び対応策

(1) 対応方針

広葉樹林化した一部の林分及び生育遅れの一部の林分にあつては、原則として、施業を行わない

(2) 対応策

対応方針を踏まえ、以下①～⑦のうち講じる対応策を決定する

- ① 広葉樹林化した箇所を除外

- ② 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外

- ③ 過去5年間に間伐施業実施済地及び今後5年間に間伐施業実施予定地を除外

- ④ 利用間伐により施業実施済地又は今後施業実施予定地を除外

- ⑤今後 5 年以内に間伐の必要性がない箇所を除外
- ⑥広葉樹等区域のため除外
- ⑦その他

3. 点検・確認内容

決定した対応策に基づき、以下の内容について点検・確認を行う

(1) 事業区分

- ①水源針広混交林整備事業 ②水源複層林整備事業

(2) 森林調査区分

- ①未済 ②済

(3) 施業実施予定面積等

- ①施業実施予定地の植栽年度及び植栽地の現況ごとの面積

現況区分の定義は以下のとおり

ア. 生育順調・・・植栽木の 1 ha 当たり成立本数が限界生立本数以上で、かつ、樹高が周辺の平均的な山林と比較して 0.8 倍以上の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、もしくは、1 ha 当たり材積が収穫予測表の 5 等地の数値の 90 %以上の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

イ. 生育遅れ・・・植栽木の 1 ha 当たり成立本数が限界生立本数未満、もしくは、樹高が周辺の平均的な山林と比較して 0.8 倍未満の林分

森林調査実施地においては、植栽木の樹高、1 ha 当たり材積がいずれも収穫予測表の 5 等地の数値の 90 %未満の林分（ただし、広葉樹林化に該当する林分を除く）

ウ. 広葉樹林化・・・広葉樹等の後生天然林性樹木の樹冠占有率が過半（50 %以上）を占める林分

エ. 広葉樹等・・・水源針広混交林整備事業は広葉樹等区域（モザイク施業の広葉樹等区域、水源林特別対策事業の有用前生樹区域を含む）

オ. その他

- ②施業実施予定面積

- ③対応策別の除外予定面積

令和 年度
チェックシート集計表

新 植 等				改 植				補 植			
植栽区域	広葉樹等区 域	計	保護樹帯	植栽面積	被害面積	実施予定面 積	除外予定面 積	植栽面積	被害面積	実施予定面 積	除外予定面 積

下 刈										
林 齢	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生		計
植栽面積										
実施予定面 積										

除 伐 等													
植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積						
生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	計

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外
4. 施業対象木が少ない箇所を除外 5. 広葉樹等区域のため除外 6. その他

裾 枝 払 等													
植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積						
生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	7

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外
4. 施業対象木が少ない箇所を除外 5. 公益的機能確保が主目的とならない箇所を除外 6. 広葉樹等区域のため除外 7. その他

保 育 間 伐 等													
植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積						
生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	7

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過去5年間に過年度に間伐施業実施済地及び今後5年間に間伐施業実施予定地を除外 4. 利用間伐により施業実施済地又は今後施業実施予定地を除外 5. 今後5年以内に間伐の必要性がない箇所を除外 6. 広葉樹等区域のため除外 7. その他

令和 年度
チェックシート集計表

水源林 整備事務所	新 植 等				改 植				補 植			
	植栽区域	広葉樹等区 域	計	保護樹帯	植栽面積	被害面積	実施予定面 積	除外予定面 積	植栽面積	被害面積	実施予定面 積	除外予定面 積
計												

水源林 整備事務所	林 齢	下 刈										計	
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生				
	植栽面積												
	実施予定面 積												
	植栽面積												
	実施予定面 積												
計	植栽面積												
	実施予定面 積												

水源林 整備事務所	除 伐 等														
	植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積							
	生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	計	
計															

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外
4. 施業対象木が少ない箇所を除外 5. 広葉樹等区域のため除外 6. その他

水源林 整備事務所	裾 枝 払 等														
	植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積							
	生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	7	計
計															

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過年度に施業実施済地及び今後施業実施予定地を除外
4. 施業対象木が少ない箇所を除外 5. 公益的機能確保が主目的とならない箇所を除外 6. 広葉樹等区域のため除外 7. その他

水源林 整備事務所	保 育 間 伐 等														
	植栽地の現況						実施予定 面積	対応策別除外予定面積							
	生育良好	生育不良	広葉樹林化	広葉樹等	その他	計		1	2	3	4	5	6	7	計
計															

1. 広葉樹林化した箇所を除外 2. 生育遅れのうち、今後順調な生育が見込めない箇所を除外 3. 過去5年間に過年度に間伐施業実施済地及び今後5年間に間伐施業実施予定地を除外 4. 利用間伐により施業実施済地又は今後施業実施予定地を除外 5. 今後5年以内に間伐の必要性がない箇所を除外 6. 広葉樹等区域のため除外 7. その他